

佐伯祐二と春画

伊藤慶之助

△画家・春陽会会員▽

私は関東大震災で関西に来て、フランスに出発までの三年間を阪神沿線杭瀬に住んでいた。杭瀬は今のような工場地帯でなく、農業用水路にかこまれた植木屋の花畠などが点在する静かな村で、私の家も植木屋のバラ畠の中のわらぶきの離れ屋であった。

その頃、竹中郁、福原清、山村順などの詩人が、神戸から「羅針」という詩の雑誌を出していて、私もこの家で時々「羅針」の表紙画を描いたなつかしい思い出がある。

佐伯祐三は昭和二年一月、滞仏中途で金が無くなつて突然日本に帰つて来た。東京、大阪を幾度も往復したり、大阪の市岡に嫁している姉、杉邨文栄の家にも度々

足を運んだ。佐伯の数点の滞船の絵は、その間、杉邨家の近くの本津川口に舫つているマストの船を描いた。しかしどうも思うように金が集まらないので、段々気持ちにあせりが出て来て、度々私の家にやつて來た。

杭瀬の次の駅の大物の近くに坂本勝の家があつたので二人で電車の線路に添つて大物まで歩き、阪本病院の南側の出入口から阪本の室に入つて三人で顔をおしつけて相談した。結局、佐伯は現在集まっている金をおきなう為に、浮世絵の春画を大量に持つて行つて、パリでフランスに換えようと考えた。

幸いに私のアトリエに遊びに来る小林三郷という石版画工あがりの画商がいて、福井、金沢辺りを旅して、地方の素封家から浮世絵を高値に買い取り、それをおとりに明治初期の洋画や南蛮絵を買うのが仕事である。現在、神戸市立美術館になつてある池永南蛮美術館の有名な蔵品「シーボルトの家族」の衝立絵はこの小林が金沢で手に入ってきたものである。

彼はくしゃくしゃした顔で、ちょびひげをはやし、ゲテ趣味の相貌の持主だが、酒好きで人がよくてねばり強いで頼むとかならず集めてくる。彼は十日間ほど大型トランクに一ぱいの浮世絵春画を集めてきた。私と佐伯は福島の浦江聖天のドブ河と汽車の線路に添つた彼の家に行き、集まつた大量の春画本を整理して中津の兄の家光徳寺に届けてもらう約束をした。



針 羅

XI

竹中郁、福原清、山村順らが出版していた詩雑誌
「羅針」。表紙絵は筆者（昭和2年頃）

その中に明治初期の浮世絵師、月岡雪鼎の三冊本で、四季の野外の風景の中で、男女のいとなみを巧みに今までかしく描いたものがあつて、佐伯はこれだけは好きだから僕が持つて帰ると。ポケットに入れた。

阪神福島駅から電車に乗つて、私は杭瀬に帰り、佐伯は野田駅で北大阪線に乗り換え、中津駅で下車する。

をして、北大阪線の電車の方向に歩いたが、目のするどい二人の男がつけてきて肩と腰に手を掛けた。君は無政府主義者だろう。ごまかしても解つちよる……といながらボケットに手を入れてきた。佐伯は、しまつたと思つたがもうおそい。三冊の春画本がそこから出て来た。そうか……こいつ……こんなことをしちよるのか、といながら野田警察に連行された。

取調室で特高係長が出て来て警察の合言葉のようなもので話しかけてくるが、さっぱり解らない。私は無政府主義者ではない。佐伯祐三という画家だといったが、それがなぜボケットに春画を入れているのか。アナーキストの運動資金にするのだろう。いやこれは友人の伊藤慶之助に参考の為に借りたのだとおし回答を続けたのだが、署長がアマチュアで油絵を描くというので署長室に廻された。

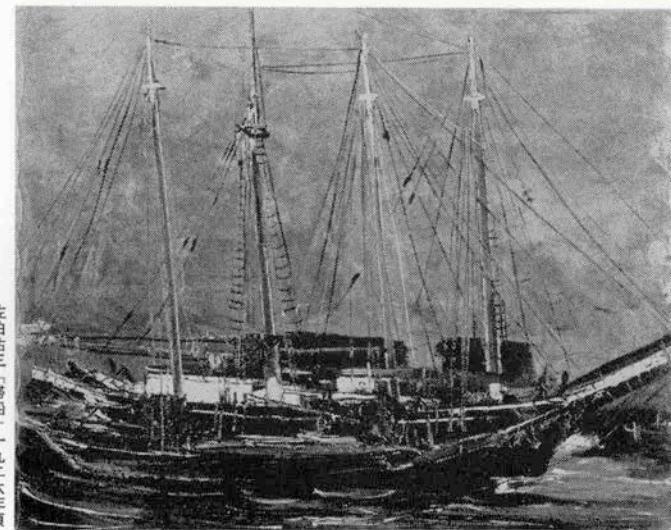
署長は上品な言葉で、私は油絵を描くので今年の二科展で評判になつた佐伯祐三のパリの街の絵を見たが、この赤いトッククリシャツを着たコール天ズボンの、ポケットにこつそり春画をしのばせている男が、フランス帰りの佐伯祐三画伯だとはどうしても考えられない。君は偽者だろうということになり、この男に春画を貸したという伊藤という男を署に呼んで、面とうしをさせようというので刑事が杭瀬の私の家にやつて來た。

私はびっくりして刑事について野田警察に行くと、署長室の椅子に春画を前に置いて佐伯は悄然と座つていた。

私の証言で本物の佐伯祐三と解つたが、春画を公然と人に貸した事、それを白昼持ち歩いた事というので佐伯も私も始末書を書かされ、月岡雪鼎は没収され暮れかかつた落暗い野田警察の門を二人で出て來た。

数日後、光徳寺の暗い物置で佐伯と私は三個のトランクの布をはがし、春画本をならべてその上にていねいに布を張つてパリに持つて行つた。

佐伯はポケットに気をとられないようなにげないぶり



佐伯祐三「港船」一九二六年頃

スマート校長

高木正雄

△神戸商科大学学長▽

「スマートなジェントルマンライクな人間を養成するのが私の念願である」

これは初代校長伊藤真雄が開校式兼第一回入学式において放った第一声である。伊藤校長は、機会ある毎に学生に向って「諸君、すべからくスマートなれ！」と口癖のように言つたものだ。当時誰が作ったかわからないが高商教え歌の冒頭に次のような名句があるが、言い得て妙である。

スマート校長の長談義

校長の講話には必ず「スマート」という言葉が



スマート校長といわれた伊藤真雄初代校長

何回か出たし、その話はいつも長い方であった。またこの歌の通り伊藤校長こそ正にスマートで堂々たる紳士の典型ともいべき人であった。先生は、やや小柄ながら容姿端麗、笑をたたえた温顔に光り輝く澄んだ眼差、巧まずして威厳と気品を備え、容易には近づき難いが何となく親しみを覚える慈父のような風格があった。若い頃は勝氣でやや短気・才気喚発・明朗快活な好紳士だったそうであるが、神戸高商校長の頃は、すでに五十の坂を越していく学徳とともに高く円熟した教育家として一種の魅力を備えていた。沈着冷静、熟慮深考、周到な計画とたゆまぬ実行力を以て、先生は初代校長として昭和四年春から十二年秋まで八年余の間、全精力を傾倒して創業の難事業を首尾よく成しとげて校基を確立し、更に進んで校運の隆昌発展のために挺身しつつあったが、業半ばにして病を得、突如として世を去つたのである。時に齡未だ六十に達していなかつた。昭和十二年十月八日臨終に際して「自分は子弟の教育のためには成すべきことは成したので、いささかも心残りはない」と家人に語つた。げに眞の教育家らしい最期ではないか。

何回か出たし、その話はいつも長い方であった。またこの歌の通り伊藤校長こそ正にスマートで堂々たる紳士の典型ともいべき人であった。先生は、やや小柄ながら容姿端麗、笑をたたえた温顔に光り輝く澄んだ眼差、巧まずして威厳と気品を備え、容易には近づき難いが何となく親しみを覚える慈父のような風格があった。若い頃は勝氣でやや短気・才気喚発・明朗快活な好紳士だったそうであるが、神戸高商校長の頃は、すでに五十の坂を越していく学徳とともに高く円熟した教育家として一種の魅力を備えていた。沈着冷静、熟慮深考、周到な計画とたゆまぬ実行力を以て、先生は初代校長として昭和四年春から十二年秋まで八年余の間、全精力を傾倒して創業の難事業を首尾よく成しとげて校基を確立し、更に進んで校運の隆昌発展のために挺身しつつあったが、業半ばにして病を得、突如として世を去つたのである。時に齡未だ六十に達していなかつた。昭和十二年十月八日臨終に際して「自分は子弟の教育のためには成すべきことは成したので、いささかも心残りはない」と家人に語つた。げに眞の教育家らしい最期ではないか。

先生は明治十一年新潟県新発田町の素封家に生まれ、新潟尋常中学第四高等学校を経て三十七年京都帝国大学法科大学を卒業、翌三十八年大阪市立高等商業学校教授に迎えられ、同校昇格と共に大学教授に任じられた。その間常に同校における枢要の地位にあって学校経営の職責を経験し、学識、人徳ともに優れた教育家として周く知られた。昭和四年本校の創立に当つて先生こそ初代校長に最も適任であるとして内外の尊敬を受け、また大きな期待を以て迎えられたのであった。

さて「スマートな青年紳士の養成」は伊藤校長の教育方針を端的に表現したものであるが、それは先生が次のように考えてのことであったと想像する。すなわち、開港都市神戸に臨む本校の卒業生は、その多くが将来世界を股にかけて雄飛するであろうが、その際彼等が欧米先進国の人々に互して少しも遜色なく堂々と応待しうるよう育て上げおかねばならない。それがためには、学生をして単に商業や経済に関する専門的知識の修得や外国语をマスターするだけで満足することなく、更に進んで趣味の向上、品性の陶冶に努め、信義礼節をわきまえた健康で好感のもてる紳士に仕立て上げておかねばならない。このスマートという語は、軽快でそつがないというだけでなく、心身ともに健康で好感がもてるといった意味を含んでいる。また紳士たる者は信義礼節はもとよりことなく洗練された品格を備えていなければならぬ。このような頼もしい青年紳士を多数輩出することに先生はこの上ない情熱を燃やし、その豊富な学識と経験を生かして卓抜せる創意と不屈の精神力を以て粉骨碎心したのである。そこで履

修科目の編成に当つても、徒らに理論に偏せず実学を重んじ、応用の利く実際に間に合う人間の育成に主眼がおかれていた。その上第三学年に進むとゼミナールがあつて、一人の教授に十名内外の学生が所属し、学生自らが積極的に研究を進めその成果を卒業論文にまとめて提出するようになっていた。これらの制度は先生が若き頃英独に留学して得た経験にもとづくかと思う。すなわち実学生を重視するところはイギリス的であり、ゼミナール制の採用はドイツの大学に倣つたのである。

伊藤校長がスマートで元気澁潤とした青年紳士の養成に大いに心を砕いたことは当時の「生徒心得」に最もよく表われている。その第一条には、「学業に励み智徳を磨き人格の陶冶に努めよ」とか「体力を練り節制を守り心身の強健を図れ」また「礼節を重んじ信義を教うし举止端正なれ」とうたい、第二条には「読書及び娛樂は常にその選択に注意し智徳又は趣味の向上に資し品性の修養に益するよう心掛けよ」といった具合である。このように現今の中学生にはとても想像もできないようなことがその頃の学生には要請されていたのである。

伊藤校長の教育理念には、いわば智育・德育・体育の三位一体の考えが流れてい、先生は智・徳・体のバランスのとれた有為の人材＝スマート・ジエントルマンを養成することを念願としたのである。

このスマート校長によつてつちかわされたスクールカラーハーは、その後半世紀を経た今日もなお連綿として生きつづけている。

きものと細貨

あんぐら屋



東京 本部・仕入部 神戸市東灘区青木五丁目一五七一九
神戸 さんちか店 市街地改造により工事中 昭和五十二年未完成予定
池袋バルコ店 渋谷東急店 銀座コア店 東京都中央区銀座五丁目八一〇
日本橋東急店 東京都渋谷区道玄坂二丁目二四一
(四階和装名家街) 東京都豊島区南池袋一丁目二八一
(四階和装名家街) 電話 ○三一四七七三四〇九
電話 ○三一二一一〇五一 (代) 直
電話 ○三一九八七〇五六一 (直)

MAKE UP WITH ROYAL

いつの日も
ゆたかな女性でありたい
さりげないおしゃれな心を
いつも眼もとに
とどめているような……



神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874~5

元町店は毎水曜日がお休みです

三宮店は第2、3水曜日がお休みです。

★技術ジャーナル

(120)

フロンガス

諸岡 博熊

△神戸市企画局参事▽

ヘアスプレーなどエアゾール製品や冷蔵庫、クーラーの熱媒体として使用されているフロンガスはフッ素、炭素が化合してできた不活性ガスである。

このガスの大量使用は、成層圏中のオゾン層を破壊し、その結果人類の皮膚ガン多発を招き、さらに、食糧生産の減少、リボ核酸(DNA)破壊による動植物の生態系の変化の原因となっているといわれる。

なぜなら、フロンガスは太陽の紫外線で壊れ、ガス分解の結果生じる塩素がオゾンを破壊し、成層圏の化学的な安定状態のコントロールを奪い、地球上の生態系を乱すからである。

なお、これまでに成層圏では、オゾン層の1%が破壊されており、この今までいけば、紀元二千年前には3%に達することが確実といわれ、このオゾン層の2%減は、年間一万二千件の皮膚ガン

発生が予想されるといわれる。

このため、アメリカの食品薬品

府(FDA)、環境保護庁(FP)

A)、消費者安全委員会(CPS)

C)は、合同で、昭和五十二年五月に規制措置をとった。

それは、①フロンガスの製造を

昭和五十三年十月十五日以降禁止する。②昭和五十三年十二月十五日以降、フロンの使用禁止。③昭

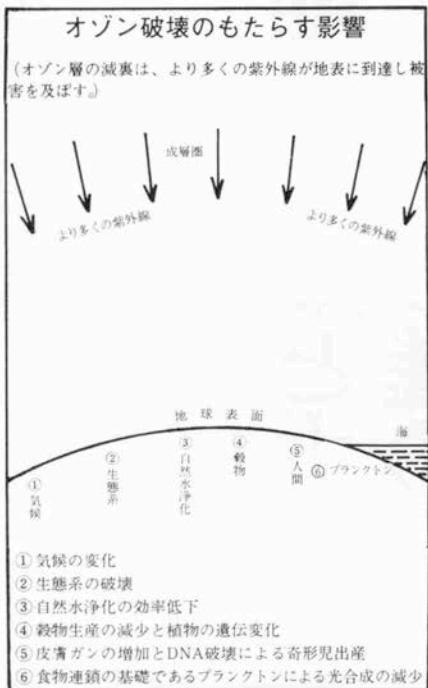
和五十四年四月十五日以降、フロンを使用したエアゾール製品の取引禁止。④すでに製造された在庫

品については、昭和五十四年四月十五日以降売つてもよいが、昭和

五十三年十月十五日以降、紙巻きタバコと同様「その使用は危険だ」という警告文をつけなければ

ならない。⑤なお、規制対象は、エアゾール用だけであるが、冷蔵庫などに使用されている冷媒用は

来年度に規制措置がとられる予定。



これに対し、わが国の対策は、スプレーなどに含まれるフロンのエット機による被害の方が大きいのではないかとされ、アメリカの厚生省は、発ガン性は確実とみられるので、それを含んだスプレー商品の使用は好ましくないとし、塩ビモーターを噴射剤としたスプレー式殺虫剤の販売停止と回収を命じたことがある。ただし、このときは、スプレー中に含まれるフロンは問題とされなかつた。皮膚ガンの多発を招くフロンガス使用について、長期的な視野にたつ総合的な環境管理が必要とされる。

この点で、スプレー中に含まれるフロンは問題とされなかつた。皮膚ガンの多発を招くフロンガス使用について、長期的な視野にたつ総合的な環境管理が必要とされる。



既成市街地の整備とポートアイ建設を平行して進める

宮岡

寿雄

〔神戸市経済局長
特別委員会産業分科会委員〕

嘉納

正治

〔白鶴造社長
神戸商工会議所副会頭・特別委員会委員長〕

永田良一郎

〔特別委員会副商店社長〕

鬼塚喜八郎

〔アシックス社長
特別委員会副委員長〕

菊水啓輔

〔菊水總本店社長
特別委員会街並分科会委員
△神戸商工会議所商工振興部長〕

長田 隆造

★ファッショントピック
都市づくりに全産業の参加を

嘉納 ファッショントピックは生活文化ということですから、ファッショントピックを議論する時代は終った、実践の時代だということで、それまでのファッショントピック都市づくりとは即ち生活文化都市づくりだと いうことですね。

そこで、ファッショントピック都市・神戸の本質的な理解——神戸らしさの開発の一助にと、キャンペーンを繰りひろげることが、本シリーズの趣旨である。さて今回は神戸商工会議所のなかに設置される「ファッショントピック都市づくり特別委員会」のメンバーの方々によって、商工会議所としてのファッショントピック都市づくりへの取り組みを語る内容である。

本誌が発刊当初から探求しつづけてきたものが、『神戸らしさ』の文化の発掘であった。文化を即生活とみると、神戸に住む人々のライフ・スタイルこそ、神戸文化である。この神戸らしさを、さらに彩り、楽しくしていくことは、まさに『文化開発』そのものではなかろうか。

『ファッショントピック都市・神戸』はそのような環境のなかで息づいている。そこで、ファッショントピック都市・神戸の本質的な理解——神戸らしさの開発の一助にと、キャンペーンを繰りひろげることが、本シリーズの趣旨である。さて今回は神戸商工会議所のなかに設置される「ファッショントピック都市づくり特別委員会」のメンバーの方々によって、商工会議所としてのファッショントピック都市づくりへの取り組みを語る内容である。

で神戸駅までをヨコの軸に、タテの軸はトアロードからメリケン波止場までという構想で進めているわけです。その間に、トアロードを含めて北野界隈のいわゆる神戸らしさのあるあの地区をいかに展開していくかという問題も出て来ています。

次にポートアイランドの整備につきましては、これはプロジェクトが大きくなりますので、ホテルの建設、あるいは、国際会議場、あるいは、見本市会場、その他、色々のものが計画されていますが、ポートアイランドは確かに神戸のものではあります、もっと広い意味で日本の中のポートアイランドであり、かつまた、世界のポートアイランドであるという意識にまでもって行かないといけない。京阪神はもちろんのこと、中京、東京、西は広島、福岡という方面からもこれをいかに育てて行くかについて前向きの御協力をいただくと共に、国内のみならず外国からも目を向けて貰い、企業なりが進出して貰うことが必要だと思います。

京阪神三都市それぞれにファッショントピックがありますが、大阪は織維そのものの地盤沈下をいかに浮上させるかが問題で、京都は新しいファンデーションと伝統の西陣なり友禅をいかに組み合わせて行くかという問題。これもどちらかといいますと織維が中心です。神戸は単にアパレル、あるいはインテリア、ケミカル、洋菓子ということではなくて、ファッショナブルな都市づくりを目指していますから、重工業もちろん、全産業が参加していただき、という構想でやつて行くことに確信をもつておりますし、その点は外島会頭にも納得していただいております。

長田

ファッショントピックづくりの発端からいいますと、最初は昭和四十八年一月に砂野前会頭が新年の合同祝賀会でファッショントピックづくりを提唱されました。それからその年の十月に神戸市がファッショントピック市民大学を開講され、それに応じて、神戸市、神戸商工会議所、神戸新聞社の三者によるファッショントピック・フェアが神戸文化ホール

で開催された。これは将来定着させるものとしてスタートしたわけです。それ以後、KFCとかKKFとか色々なファッショントピック関係の業界の組織化が進んで来ました。五十年六月にヨーロッパへ都市調査団を派遣しましたが嘉納委員長が団長で十七名が行きました。それから、ファッショントピック都市問題研究会を発足させまして、九回にわたり、色々とディスカッションをして来たわけですが、そこで一番強調されたことは、つまり、ファッショントピックの理念についての市民なり行政あるいは産業界のコンセンサスを得ることがまず第一である。同時にそれに対してボリシーや必要だということですね。それに伴うファッショントピックセンターの設立などとかあるいはポートアイランドのファッショントピック街区の基本計画ということについて行政サイドでも研究会をつくり、マスター・プランをつくりました。そういうことで段々とファッショントピック都市づくりの土壤は出来つつあったのですが、まだまだムードが先行し実体が伴わない時期が過ぎて行き、本格的には五十一年の後半位から業界側も相当関心を持つようになります。

永田

ファッショントピックづくりという場合、委員長がおつしやったように生活文化都市づくりということでおしつけられているわけで、つまり、衣・食・住全部を含めてファッショントピックという考え方でやつてているわけです。狭義に解釈されやすいですが広い意味で使っています。

ポートアイランドの問題と平行して、既成市街地にファッショントピック都市というか生活文化都市にふさわしいプロムナードをつくるべきじゃないかという提唱をしております。神戸の雰囲気によくマッチしたプロムナードをどこかに設定する。神戸の特徴はどういうことかというとバタ臭とかいうこともあります、やはり、ゆったりとして落ち着いたショッピングが出来る町ですから、のんびりと歩けるようなシンボル・ロードを設置したといふことです。花時計から新開地までというのが商工公



宮岡 寿雄さん



嘉納 正治さん

議所の提案ですが、市の方と話をしておりますのはもう少し狭い範囲で三宮、元町近辺で、市のいい方ではゾーン・システムというのですが、これに対しても地元の商店街なりが協力すべきですね。たとえば、私が前からいっているように閉店後もウインドーショッピングが出来るようにしたいし、それぞれの店がウインドー・ディスプレイや店構えに個性を出して欲しいですね。街灯一つにも神経の行き届いた配慮が欲しいですね。

菊水 神戸市のファッショントリードは、神戸市のファッショントリードは、一部のインテリとか特殊な産業経営者のものであってはいけない。全市民運動でなければいけないのじやないか。また、全市民のコンセンサスを得るようなものでなければ対外的に神戸市がファッション都市であると訴えることは出来ないのではないか、とう考えてます。ファッショントリードは見せる町なのか、つくる町なのか、売る町なのかということですが、私は売り、見せる町でなければいかん

のじやないかと思います。見せるということならやはり背景がなければいけない。その背景としては港があり海があり山がありという全国的、世界的に見てもファッショントリードとして訴求する自然環境が神戸はある。それをさらにファッショントリードとして見せるにふさわしい、着るにふさわしい、歩くにふさわしい町にしないといけない。

それではファッショナブルな町とはどういう町かということですが、たとえば、異人館を町並みのシンボルにしようという考え方もありますが、これだけではなく、モダンなもの、超モダンなもの、アーバン・デザインのものであっても良いと思いますが、何らかの形で着せ、見せて歩ける町にしないといけないです。

鬼塚 産業を通じてどのようにファッショントリードの構想を築いて行くかという問題ですが、エキスピートを養成して行かない上つ面をなでたことに走ってしまうのではないかと考えまして、いわゆるファッショントリード・ビジネス・スクールというものを開講して、そこで専門家を養成することが最も近道ではなかろうかと、こういう結論に到達したわけですが、さらにもう一つは神戸のいわゆる生活文化産業といわれるアパレル産業だとか、装身具の産業だとか、あるいはケミカルの産業だとか、洋菓子とかお酒、室内インテリア、家具など色々とあるわけですが、こうした個々の産業がこれまであまり関連性を持たないで、それぞれ独自で活動をしていたのではないかと思うのですが、神戸の産業構造を見ましたときに、これまでの造船、鉄鋼、それに関連する企業という大型産業が中心を占めていたわけですね。ところが不況になってしまったとそれらは殆んど不況型産業になってしまって、どうしても神戸の産業構造そのものを鐵鋼造船に依存しない、いわゆる地場産業というものをここで大きくアピールして行かないといけないのでないのではないだろうか。そういうことを考えて行くと、やはりここにファッショントリード産業が出て来るわけです。こういうもの



鬼塚 喜八郎さん



永田 良一郎さん

人づくりと地場産業を総合的に育成して行くというこ

の二つの問題が産業分科会で取り上げられて来たわけですね。したがいまして、この二つの観点の中から早速十月一日に「神戸・ファッショング・ビジネス・スクール・マネージメント・コース」を開講致しまして、第一回はアパレルの分野をとり上げて、そこで基本的な、専門的な人材を育成して行こうではないかと、そのへんまで現在来ています。ただ、これが、ファッショング市民大学とどう関連を持たせて行くかということが一つの重要な問題なんですが、ビジネス・スクールは企業のトップクラスの人を対象にして神戸のファッショング産業を今後どう展開していくかというかなり専門的なことをケーススタディなんかを使って、統一した思想の下に教育して行くことになると思います。ですからファッショング市民大学とは自づから趣向の違ったものになります。

★ポートアイランドにファッショング大学設置の実現を

宮岡 四十八年にファッショング都市づくりが提唱されたといううらにはやはり時代的な背景があつたと思いますね。例のオイルショックであり、その前からかなり公害問題ということで大都市には大きな産業がこれ以上発展する余地がないと、特に神戸の場合は港を背景とする鉄鋼とか造船が中心だったのですが、これ以上は神戸で発展する余地がないということになつて來たわけです。從来から大都市においてはこれからは産業を知識集約化すべきであると指摘され、また提唱されているわけですが知識集約化も仲々難しい面がありまして、神戸では全産業をファッショング化する方向をとつて來たわけです。

これまでの四年間はファッショング化が提唱されて、それについての人材育成とか、あるいは、ファッショング・フェアとか商業的な行事を中心にしてやつて來たわけです。町並みづくりということで、単に産業を育てるだけじゃなしに、その基盤を整備することは大変良いことだと思いますね。神戸は緑化推進をやっておりますが、それはファッショング都市の基盤をつくるのだという前提に立っているわけです。町並みづくりはファッショングに巾をつけるためには非常に良いことだと思います。ただ、たとえば、港とかボーアイとか、基盤になるものは行政がつくるのですが、そこでの活動はあくまで民間で、商工會議所なり、民間経済団体を中心とした民間の活力がないと、役所が幾ら提唱しても限界がありますので、私どもとしては町並みづくりとか、経済基盤が成立つ上での基礎的な整備をやり、それによって民間の活力を大いに引き出すということを考えています。

今まで提唱の時期だったのですが、これからは実践の段階で、全部が前へ進めば良いのですが、ある程度、活力の相異によってどこかが重心になりながら前へ進むという時代だと思います。

先ほどのファッショング・ビジネス・スクールとファッ



長田 隆造さん

ショーン市民大学との問題ですが、私どもの方は一般的な人材の育成ということで、本来、スタートのときは市民にファッショニン意識を自覚めさせるということでしたけれど、受講者はどちらかといいますとアパレル産業とかファッショニン産業に属する一般的なスタッフの方々が広く受講なさって、仕事の巾をつけるということでした。商工会議所の方はトップレベルの方々、あるいは、トップレベルになる可能性のある方々を育てるということでグレイドが若干違いますね。

私どもは前からボートアイランドにファッショニン大学をもつて來たいと考えているのですが、大阪、京都それぞれにもその意向があるわけですね。ただ、関西がファッショニン都市を目指す裏には、関西の地盤沈下をファッショニン化でもつてかさ上げをしたいという願いがあると思いますね。今、三者三様に自分のところへ誘致を希望しているわけですが、第一段階としてまず関西にファッショニン大



菊水 啓輔さん

学を設置させるということで三者が一体化する必要があるのじやないか。それが決つてからどこへということになつて良いのじやないかと思いますね。もちろん我々としてははぜひとも神戸へ来て欲しいのですが、将来はそういう体系立った人材養成機関を何らかの形でつくる。その暫定的なものとして私どもがやつたり商工会議所がやつたりで、お互いがそれぞれ可能な範囲でやれば良いのじやないかと思いますが、最終的にはファッショニン大学という人材養成機関を神戸につくるのが本筋だと思います。

嘉納 ところが、京阪神三商工会議所ファッショニン産業振興懇談会に出席してみると、勝手に決めているんですね。見本市会場は織維の中心として大阪が最適だ、ファッショニン大学はやはり文教の都である京都がすべての面から見て一番適していると。そうなると神戸は一体何をするのかということになる。せっかくボートアイランドが出来ていているのですから、大阪だ、京都だ、神戸だという感覚でなくて、ボートアイランドをいかに利用するかをみなさんも考えて下さいといったのですよ。京阪神の地盤沈下をファッショニン都市化によって盛り上げるために核とするんですね。神戸だけでやるという感覚では難しいのじやないかと思いますね。関西はもちろん、日本のボートアイランドですよという考えを持って、これを開発し利用運営して行くのが良いのじやないかと思いますね。

永田 ボートアイランドは神戸だけのものじやなしに、京阪神のものであるし、しいては日本のものであるという考え方を持たないと、神戸だけのものだというセクションリズムというか地域エゴを出して行くとダメであつて神戸にまたまそういう適地があるので提供するのだという見地からぜひ成功させるようにもつて行かなければいけませんね。

また、新交通システムもそういう観点からいようと、三宮駅だけとつなぐというのは中途半端ですね。ぜひとも

新神戸駅まで欲しいですね。一つは三宮駅、これは近郊のエリアだけを考えた場合で通勤には便利ですが、メッシュとかを考えますと、もう一つ新神戸とつなぐ線を平行してつくるべきですね。日本の規模、国際的な規模で考えますと三宮駅からだけというのは不十分ですね。もつとマクロ的な見方をしないといけないです。

また、ファッション大学は魅力あるものにしないといけないし、これは神戸だけの力だけでは出来ないですからやはり京阪神の力の結集として考えないといけないですね。それで、ここに出た人が東京とか行ってしまうとどうしようもないで、神戸に定着させるために神戸で職場を与えるようになりますね。その位の意気込みでやらないといけないと私は思いますね。

鬼塚 ポートアイランドは京阪神の「目玉」だということに大きなポイントをおかないといけませんね。ただ、ファッション大学だけをポンと取り出して云々していてはダメですよ。

嘉納 ファッション大学をおいてかかるべき背景が出来なければポートアイランドに持つて来ても仕方がないですね。それと、神戸の産業は鉄鋼、造船が中心になつて来たのですが、問屋がないわけですね。問屋をいかにしてポートアイランドへ引っ張つて来るかという問題。神戸では今までに問屋が育つてないですね。問屋無用論もありますけれど私は必要だと思いますね。

鬼塚 そうですね。生活産業には問屋の占める位置は大きいですよ。

★ポートアイランドは二十一世紀神戸の「目玉」

宮岡 昔は港に人とか情報、ものが全部集つて來たんですが、今は鉄道が出来、航空路が発達し、情報機能も電話とかテレックスでスピードアップされ、港は単にものが動くだけのものになりましたね。御機能は情報が切り離せないので神戸には育たなくなつたんですね。ポートアイにどうして情報を集めるかとなりますと、ファッション

化して人が集まるようにする。人が集まれば情報が集まりますからね。

嘉納 いかにして知識集約化し、情報を蒐集するかということは非常に難しいと思いますね。それとポートアイランドを別の観点から見る必要がありますね。既存の町並みをファッション・ロード化、生活文化都市化をしてそういう町並みがあつて初めてポートアイランドという新しい土地が生きて来るということですね。

鬼塚 別の「目玉」をつくらないといけないです。従来のものは従来のもので大いに反省し育成しないといけない。

菊水 完全に両立しながらやつて行くことですね。知識集約型産業とか、ポーライにファッション大学をつくるとか、問屋機能を考えると同時に、神戸の町は誰が見ても一味違つたファッションナブルな町で、ファッションナブルなものを売り、市民自身がファッションナブルな町に対するコンセンサスを持っているという町にして行くことがなければダメですね。

長田 ただ、そういうなかで神戸を観光都市と割り切つて、消費都市で良いのじやないかとなると危険だと思いますね。神戸の地場産業をファッション化することは重要だと思いますが、ただ、神戸の生産所得とか分配所得を県下で見ますと二次産業の比率が大阪や京都より高いわけですね。まだまだ二次産業のウエイトが大きい。二次産業は大体重化学工業ですね。重化学工業も一団となつてファッション化を取り組むということは観念的には分るんですけど、それでは現実にどうして行くのかということで重化学工業にはまだ異和感があると思いますね。ファッション都市づくりにどういう対応の仕方をすれば良いのかと。知識集約化というけれどそのため本当に死になつてやつてている。特に先端部分はそうして付加価値を高めて行かないといけない。これは企業の宿命だからやつているが、行政としてそのための政策手段を出して欲しいという声もあるわけですね。

重工業をどうファッショング都市づくりのなかで位置づけなのか、このへんが残された大きな問題だと思います。

永田 神戸の産業はすべてファッショング都市づくりに向いてくれないと困るわけですね。個々の商店も努力するけれど、市なり、ハードな産業も挙げて協力する態勢をつくって行かないことはダメですね。神戸を支えていふ大企業も何らかの形で協力することがファッショング都市づくりを成功させる大きなポイントだと思います。

たとえば、アーケードをつくるときには神戸製鋼や川崎重工などから、こういう材料があるとか、デザイン的にこうすれば強度が強くなるとか、そういうことでの協力のやり方は幾らでもありますね。地元のそういう要望に対し目を向けるということですね。それがりっぱなものであれば、全国的にもそれが広がつて行くと思います。

宮岡 そういう協力の仕方は何も難しくないですよ。

宮岡 従来神戸では工場緑化の義務づけをやっているわけです。ですから製品をファッショング化することとは今の重化学工業とは仲々結びつかないのですが、少なくとも街並みづくりでの工場のあり方とか、そういうことでは大いにファッショング化を意識する必要があると思いますね。

嘉納 八月二十四日から九月五日までアメリカへ経済観察団として行くわけですが、これは、ファッショング視察団のようになっており、巡ります都市もニューヨーク、ダラス、ヒューストン、ロス、サンフランシスコだけでニューヨークではF.I.T.(ファッショング工科大学)の見学、ダラスでは新交通システムの視察などが予定されています。

宮岡 ポーライの利用計画はある程度出来ているのですが、これから民間の企業はどういう風に進出されるかということありますが、基盤はホテルだとか見本市といふことですが、これからは国際会議場がぜひ必要だということですね。いずれにせよ五十六年四月には新交通システムも含めましてとにかくポーライを本格的に可動し

たいということでやっているわけです。ポーライ、それに続く六甲アイランドは神戸の大きな基盤ですが、それがあくまで三宮を中心とする商業地域、あるいは従来からある産業と一体となって神戸の基盤を高めるということでないと、それだけボツンとあるのは具合が悪いですね。これまで百年かかった既存の市街地の蓄積の上にそれがプラスされ、さらに国際港都として発展し、かつファッショング性を高める色彩の施設がそこに集まるということであつて欲しいです。

長田 そろそろ神戸のファッショング都市づくりを総合的に誘導する組織が出来ても良いのじやないか。行政側にも業界指導でという声が強くなつて来てますので民間でそういう組織をつくることが必要だと痛感しますね。

鬼塚 確かに必要な時期になつて来ましたね。

宮岡 行政対産業という問題は難しいのですが、大阪と比べて神戸は行政主導型だといわれるのですが、一つは神戸と大阪の経済力が違うからですね。神戸には行政がやらざるを得ない面があるんでしようね。

鬼塚 大阪は商社が力を持っていますからね。

菊水 ところで、神戸工商会議所百年の記念の一つとして会議所が神戸のファッショング都市づくりにこういうようなあり方を望むのだという提言をまとめて下さい。

嘉納 市と会議所が一体となつてプロモートして行くことが大切だということですね。

ポートアーランドはせっかくこれだけのものをつくつたのですから、これを生かして神戸市にプラスになるようなものにしたいというのが我々市民の熱願ですね。

鬼塚 二十一世紀の日本の“目玉”ですからね。

永田 一方にはポートアーランドが将来の問題としてあれ、商工会議所もこれに対して協力して行かなければいけないし、もう一方の町づくりの問題についても具体的にやつて行かないといけないということですが、地元の方々の声を吸い上げて、行政とのパイプ役をするのが商工会議所の仕事だということですね。

ウシオ工業株

取締役社長 牛尾 吉朗
神戸市芦合区浜辺通5丁目2の1
神戸商工貿易センタービル18F
TEL (078) 251-1651 (代)

田崎真珠株

取締役社長 田崎俊作
神戸市芦合区旗塚通6の3の10
TEL (078) 231-3321

オールスタイル株

取締役社長 川上 勉
神戸市生田区伊藤町121
TEL (078) 321-2111

株)ワールド

会長木口衛
神戸市芦合区磯辺通3丁目2の17
TEL (078) 251-5311

カネボウベルエイシー株

取締役社長 稲岡必三
神戸市生田区三宮町1丁目43番地
TEL (078) 392-2101

株)ベニヤ

取締役社長 松谷富士男
神戸市生田区三宮町1丁目54
TEL (078) 332-3155

モロゾフ株

取締役社長 萩野友太郎
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号
TEL (078) 851-1594

入船株

取締役社長 小泉進吉
神戸市灘区新在家北町1丁目1-19
(阪神電鉄新在家南) ブリコビル3F
TEL (078) 851-3191

神戸地下街株

さんちかタウン・サンこうべ
神戸市生田区三宮町1丁目1
交通センタービル8F
TEL (078) 391-4024 (代)



キャンペーン「ファッション都市神戸を考える」の企画は以上9社の提供によるものです。

トアロードを神戸らしい匂いのする活気ある町に

石阪 春生

（洋画家）

水谷

穎介

（都市計画設計研究所所長）

加藤

末一

（コロンバン社長、トアロード中央商店街振興組合理事長）

辻井

豊

（日経商事社長、トアロード中央商店街振興組合理事）

狩谷

敏男

（エスター・ニュートン社長、トアロード中央商店街振興組合理事）

蛭川

清水

（トライス社長、トアロード中央商店街振興組合理事）

松市

俊夫

（トライス社長、トアロード中央商店街振興組合理事）

飯島

明

（アサヒ商店社長）

★新たな町づくりへ意欲十分
加藤 最近の動きを申しあげますと、昨年の十一月の初めに二年がかりで準備いたしておりました振興組合法に基づいた組合——トアロード中央商店街振興組合の総会を開催し、本格的な態勢を整える段階に達しました。これは歩道、街路灯、あるいは、車道と歩道との間の構築物をつくることを主たる目的として発足したわけです。二十三名の理事が選ばれ今年一月に役員の初会合をしました。

——先日、加藤社長からトアロードも色々と動きが出ていよいよ新たな展開をするということをお聞きしていたのですが、今日は地元商店の方とゲストの先生方にお集まりいただき、トアロードを考えるキヤンペーンの第一回に致したいと思います。まずこれまでの歩みを。

それ以前にはトアロードショッピングセンターという名前で十四五年の間活動を続けてきました。さらにその前にはトアロード振興会という組織で生田新道からNHKに達するトアロードの中心部の組織として存在していたわけです。この組織の事業としては他に先掛けて歩道を設定しそれまでまちまただつた屋並みを整理しました。昭和二十七年頃です。それからほどなく街路灯の設定をしましたが、これは今は二、三残っているだけです。それと地下埋式のゴミ箱の設定。これはトアロードショッピングセンターの時代です。

——これからとしましては高架から下の商店街のあり方との対称にボイントをおくのもその一つでしょうし、市や商工会議所の方でもトアロード

アロードの問題を取り上げて貰って、今のあり方に多少の不満を持っている。トアロードはこうあって欲しいという願望があつて、それが私共の目や耳に入つて来る。機が熟したというか、良い世論が盛り上つているとひしひしと感じています。

——さらにはトアロードの南北の一本の在り方だけではなくて、東に伸びた北野町、三宮駅に到る延長コースが取り上げられる段階に来ています。最近、シンボルロードという言葉を聞きますがトアロード



水谷 順介さん

ドの昔の姿を復元する、あるいは保存するという視点から考えると、他に、新しくシンボルロードという観点からもトアロードを把える必要があります。

我々のセクションについては上の方も、あるいは、北野町の方も真似ていただけるような舗装、街路灯、その他の付設物を設定しようとしないかという打ち合わせを最近いたしました。やる以上は戸らしいセンスを象徴するようにジアップだけじゃなく今日的な人をひきつける魅力あるものをつくりたいというのが現状です。

水谷 トアロードの現状はプラスとマイナスの両面がありますね。プラスの面というのは、これからやるからには質の高い本格的なものがやれるということが一つ。たとえば私も手伝いました元町一番街や六丁目のケースでもレンガの歩道はひとまず出来ましたが、町並みの整備ということではアーケードとか街路灯とか看板とともに統一しないといけないけれど、既にアーケードや街路灯があるので、そういうものを使いながら整備するという制約があつたわけです。それに比べますとトアロードは、かなり思い切ってやれるのじやないかということです。

これまでの神戸の町並みのデザインは建物一つにしても全国的に見てレベルが低いですね。しゃにむに町をどんどん大きくして来たけれど経済的にストックがないので余りデザインにお金がかけられなかつた。無論、金をかければ良いデザインが出来るとはいませんが、トアロードではその点本格的なものが出来る可能性がある。

一方、マイナスとしては既に軒並みにベンシルビルが建つていてこれらには個々のデザインとか質があり、店とか会社が入っているのですが、そういう町を構成する要素を今後どう変えて行くのか、ということですね。

石阪 私にとってのトアロードも知っていますが、ずい分と変ってきましたね。しかし、トアロードだけはクラシックな町であつて欲しいと思います。しかし、商売を



石阪 春生さん

のがやれるということが一つ。たとえば私も手伝いました元町一番街や六丁目のケースでもレンガの歩道はひとまず出来ましたが、町並みの整備ということではアーケードとか街路灯とか看板とともに統一しないといけないけれど、既にアーケードや街路灯があるので、そういうものを使いながら整備するという制約があつたわけです。それに比べますとトアロードは、かなり思い切ってやれるのじやないかということです。

これまでの神戸の町並みのデザインは建物一つにしても全国的に見てレベルが低いですね。しゃにむに町をどんどん大きくして来たけれど経済的にストックがないので余りデザインにお金がかけられなかつた。無論、金をかければ良いデザインが出来るとはいませんが、トアロードではその点本格的なものが出来る可能性がある。

一方、マイナスとしては既に軒並みにベンシルビルが建つていてこれらには個々のデザインとか質があり、店とか会社が入っているのですが、そういう町を構成する要素を今後どう変えて行くのか、ということですね。

清水 元町やセンター街と違つてトアロードは元々アーケードがなくて自然をとり入れた街路が中心なんですね。神戸のトアロードとして外人にも一つのイメージがあります。だから、これから、やはりトアロードだといわれるものをつくらなければいけない責任が我々にはある。異人館通り、北野坂、三宮などとつらなるシンボルロードとして考えなければいけないです。たとえば、今の歩道は狭いのでたとえ五十センチでも広げて街路樹と街路灯をもつと豪華なものにしたい。

辻井 私は戦前のトアロードも知っていますが、ずい分と変つてきましたね。しかし、トアロードだけはクラシックな町であつて欲しいと思います。しかし、商売を

大事にしろという声を復活したら良いトアロードになるかというとそれもいい切れない。だけれど私自身にその願望はあるわけです。そういう郷愁とこれからつくつて行くトアロードを分けたらそこに活路が出て来ると思いますね。ただ、今のベンシルビルをつぶして、では三宮のように新しいビルを建てれば良いかというところは困る。コンクリートの町の中で、ユニークな町づくりが出来るといふことでトアロードに期待するわけです。



狩谷 敏男さん



辻井 豊さん



加藤 末一さん

する以上は人に来て貰わないと成り立ちませんので、余り博物館的な町づくりは困りますね。確かにユニークな町づくりは必要ですが買い物客に来て貰えることが大切ですね。

トアロードまで行かなくても……という雰囲気がありませぬ。トアロードといえば神戸の代名詞のようになっていますが、現状は、はるばる遠方から来られてもチヨットがつかりするのじやないかなあと感じています。

飯島 トアロードは勾配のある坂

の町ですからビルで区切った建設は出来ないです。段差があつて当然であり、ユニークな商品を扱う商店街、出来れば高級商店街になつて貰いたいですね。それと、古さのある楽しい町、昔の良さの残つた町になつて欲しいですね。

狩谷 トアロードをファッショングループのシンボル的な町にしたいですね。商品も高級品で打ち出していく。そうすると国外や県外の方でも神戸へ着くとまずトアロードへ一番先に来る。すでにいっぱい商店もたくさんありますがもつと増やせば良い町になりますね。

★車道は石畳、歩道はレンガ道に

蛭川 私も辻井社長と大体同じ考えなんですが、結局、新しい町づくりといいましても観光的なものを目的とするのじやなく、商売をやっている以上、まず良い商品をおいている店がない人が集まらない。最近はアチコチに店が出来ない。

水谷 さつき観光の町か商売の町かという話があつたのですが、通りだけが格好がついて中味がアだということになつたら話にならないですね。外観がトアロードが持つていた町の質、良い店が並んでいるとか、良い商品があるとかという質と重ならないといけな

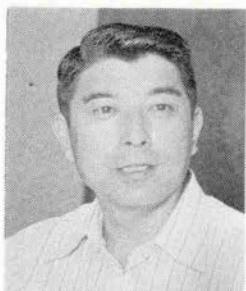
い。
トアロードは役所のつくる町じゃない、自分たちが協力してつくらる。そのためには良い商売が出来、良い仕事が出来る町でなければなりません。さらに、小さな卸屋があつて良いし、小さいけれど個性的な企業、あるいはアトリエや工房など、良い仕事場の集まりになつて行かないといけない。また、中国人が家族でやっている小さな料理屋が裏側にあるとか、ふくらみを持ったトアロードであつて欲しいですね。お金持ちがショッピングを楽しむだけの町じやなくて日中活気のある町になつて欲しい。そういう背景があつて本当に良いデザインが出来るわけですかね。

清水 今さら変な町はつくれないということですね。

水谷 家賃が高くてぜひあそに店を開きたいという町になつて欲しいですね。今はトアロードのイメージが稀薄になっています。

加藤 先ほど役所の話が出たのですが、実は市としては地元の方々が結束をしてこういう風にして欲しいといわれることに対してもう範囲で協力することしか出来ないということを市の方から聞いて來たわけです。

またトアロードでは昔からの店が多く、商売の性格もハッキリし



飯島 明さん



清水 俊夫さん



蛭川 松市さん

ていて、二代、三代にわたって發展している。だから、新しく店を展開するときにも何か特徴のある方に来ていただく。それによつて先生のおつしやつたふくらみが出て欲しいと思います。

戸の情景にやや近い。整備されていない匂いがあるからですね。だから、そういう匂いを残して整備して行く。あわてて演出過剰にならなくても良いのじやないかという気もして来るのでですね。

て貰う。石を敷くにしても小豆島から職人さん共々持つて来るなど色々な方法があるわけですね。歩道はレンガでもいいわけです。

加藤 五、六年前から坂を利用して側溝に水を流そうという考えがあるのですが、水を利用するところも今の御影石のようになら具体的に使うか今後も考えてみたい。

辻井 トアロードでは独特的の商店街を形成するということですね。

蛭川 誰が行つても安心して買物の出来る町、それと、歩いていて気持ちの良い町、この二点から町づくりをやつて行きたいですね。

飯島 トアロードに来て下さるお客様が楽しんで買物が出来る。そういう丁寧に行き合はず。

その二回はして行きたいです
狩谷 先ほどから鋪装の話が出て
いますが、私としては外人俱楽部

いじつが和とては外人俱樂部まで一度にやりたいですね。

が狭いので大型車が通ると枝が折れたりしますので大型車だけでも

規制して欲しいですね。

会議所の動きは積極的に受け取めて行かないといけないけれど、ま

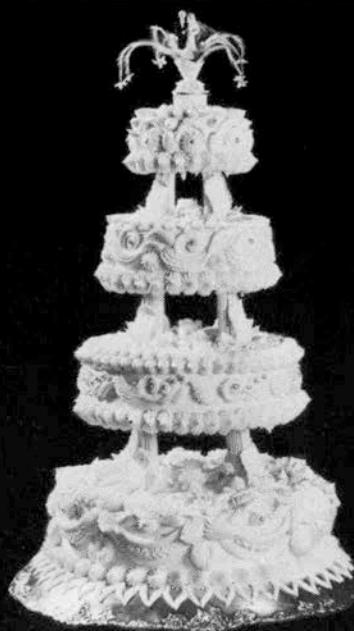
す地元としての町のあり方、あるべきイメージをかなりつめて行かな、といなさい。ムーバ、と流さし

カレーライナーノートは泣き声
ではいけないですね。

（神戸国際ホテルにて）

(神戸国際ホテルにて)

純白無垢



ドイツ菓子 *Juchheim's*
ユーハイム

本三さん
宮ちか
さく
西ドイツ
店 三 宮 生 田 神 社 前 TEL (331)1694
店 三 宮 大 丸 前 TEL (331)2101
店 三宮地下街スウィーツタウン内 TEL (391)3539
店 フランクフルトゲーテハウス内 TEL (0611)280262

fresh!

フレッシュな製品をつくりお届けするのが私達の役目です



取扱品目

牛 生 ク リ ー ム ソ フ ツ ミ ッ ク ス
乳 コ ヒ 一 用 ク リ ー ム
ケ キ 用 ク リ ー ム 各 種 ア イ ス ク リ ー ム

株式会社

六甲牧場

神戸市灘区篠原南町6丁目1-25 ☎神戸078(801)6000(代表)